

RIBF

# ユーザーグループ・タウンミーティング

日時：3月26日(火) 17:30-19:30

場所：広島大学 HD会場

# タウンミーティング・アジェンダ

## 1. RIBFユーザーグループ活動報告

新委員の紹介(青井)

新しい任期の説明(青井)

Charterの見直し(板垣)

幽霊会員登録削除について(山上)

作業報告

今後の会員リストの公開について

Users meetingについて(近藤)

## 2. 仁科センターからの報告(上野)

今期MTについて

新同位体元素発見の扱いについてのWGについて

## 3. 新同位体元素発見の扱いについての議論(青井)

## 4. UECから仁科センターへの要望事項の現状

回路貸出プール(久保)

F8 F12ルール(大津・銭廣、(代)青井)

# タウンミーティング・アジェンダ

## 1. RIBFユーザーグループ活動報告

新委員の紹介(青井)

新しい任期の説明(青井)

Charterの見直し(板垣)

幽霊会員登録削除について(山上)

作業報告

今後の会員リストの公開について

Users meetingについて(近藤)

## 2. 仁科センターからの報告(上野)

今期MTについて

新同位体元素発見の扱いについてのWGについて

## 3. 新同位体元素発見の扱いについての議論(青井)

## 4. UECから仁科センターへの要望事項の現状

回路貸出プール(久保)

F8 F12ルール(大津・銭廣、(代)青井)

# UEC委員メンバー

T. Suda :	Tohoku	(2010~)	
Y. Satou :	Seoul	(2010~)	
Y. Utsuno :	JAEA	(2010~)	
N. Aoi :	RCNP, Osaka	(2011~)	Chair
S. Nishimura :	RIKEN	(2011~)	
M. Yamagami :	Aizu	(2011~)	
K. Yako :	Tokyo	(2012~)	
Y. Kondo :	Tokyo Tech	(2012~)	
N. Itagaki : Chair	Kyoto	(2012~)	Vice

# UEC委員新メンバー

T. Suda :	Tohoku	(2010~)	
Y. Satou :	Seoul	(2010~)	
Y. Utsuno :	JAEA	(2010~)	
<hr/>			
N. Aoi :	RCNP, Osaka	(2011~)	Chair
S. Nishimura :	RIKEN	(2011~)	
M. Yamagami :	Aizu	(2011~)	
K. Yako :	Tokyo	(2012~)	
Y. Kondo :	Tokyo Tech	(2012~)	
N. Itagaki : Chair	Kyoto	(2012~)	Vice

(2010~)  
今期でご勇退  
もう少しよろしく  
お願いします。

# UEC委員新メンバー

T. Suda :	Tohoku	(2010~)	
Y. Satou :	Seoul	(2010~)	
Y. Utsuno :	JAEA	(2010~)	
<hr/>			
N. Aoi :	RCNP, Osaka	(2011~)	Chair
S. Nishimura :	RIKEN	(2011~)	
M. Yamagami :	Aizu	(2011~)	
K. Yako :	Tokyo	(2012~)	
Y. Kondo :	Tokyo Tech	(2012~)	
N. Itagaki :	Kyoto	(2012~)	Vice
<hr/>			
N. Imai:	KEK	(2013~)	
T. Sumikama :	Tohoku	(2013~)	
A. Obertelli :	Saclay	(2013~)	
K. Ogata:	RCNP, Osaka	(2013~)	
M. Kimura:	Hokkaido	(2013~)	

(2010~)  
今期でご勇退  
もう少しよろしく  
お願いします。

これから4年間  
(2013~)  
よろしくお願いします。

## 運営

任期、選挙方式の変更	(須田)
Charter の変更	(板垣)
幽霊会員整理	(山上)

## 実験環境改善

回路貸し出し	(西村)
ビーム開発リクエスト	
実験室でのもろもろ (DAQ etc)	→ コラボレーション経由

## 仁科センターとユーザー間の窓口

MT委員会	(矢向)
MTの数え方	
新同位元素発見の取り扱い	(西村)
中規模ワークショップ	(委員長)
共用促進委員会	(委員長)

## 研究活動

Users Meeting 主催	
仁科センターとのCollaboration Meeting	
Task Force (研究の整理、方向付け)	

UEC 委員長任期を	1年→2年間
UEC委員任期を	3年→4年間
UEC改選を	1年→2年毎（半数改選）

UEC委員数（6 + 3 ⇒ 6 + 4へ変更）

実験 6名 → 6（3/改選）名

理論 3名 → 4（2/改選）名

選挙システムの変更 ⇒ 渡邊さんに依頼

1) 委員長は2, 3年目

（1年目はUEC活動を経験、4年目は引き継ぎ）

2) 副委員長Aは1年目。次期委員長を想定

3) 補充委員は2年任期

4) 選挙は年度末へ変更（現在の方法だと投票が夏休み期間と重なるため）

# 前回のタウンミーティング以降

1. 選挙システム変更（渡辺さんに依頼）
2. ユーザーグループへの通知
3. 候補者推薦依頼（2月中）
4. 選挙（3月上旬）
5. 新UECメンバーを含めた新体制発足（4月）



# 新UEC委員選出選挙

任期：2013年4月～2017年3月（4年間）  
候補者推薦、立候補受付：2013年2月15日～3月3日  
投票期間：2013年3月11日～3月21日

投票者数 94名      : 登録者 498名

候補者氏名（実験）	得票数
SUMIKAMA TOSHIYUKI	
IMAI NOBUAKI	35
OBERTELLI ALEXANDRE	33

35

候補者氏名（理論）	得票数
OGATA KAZUYUKI	65
KIMURA MASAACKI	49

登録ユーザーリスト見直し

	投票者数	登録ユーザー数
2013	94	498
2012	85	550
2011	97	505
2010	106	496

# タウンミーティング・アジェンダ

## 1. RIBFユーザーグループ活動報告

新委員の紹介(青井)

新しい任期の説明(青井)

Charterの見直し(板垣)

幽霊会員登録削除について(山上)

作業報告

今後の会員リストの公開について

Users meetingについて(近藤)

## 2. 仁科センターからの報告(上野)

今期MTについて

新同位体元素発見の扱いについてのWGについて

## 3. 新同位体元素発見の扱いについての議論(青井)

## 4. UECから仁科センターへの要望事項の現状

回路貸出プール(久保)

F8 F12ルール(大津・銭廣、(代)青井)

# RIBF User Group Charter

## Purpose

The RIBF Users Group (RIBF-UG) is an organization of scientists and research personnel who are interested in accelerator-based research at the RI Beam Factory (RIBF) operated by the RIKEN Nishina Center (RNC).

The purposes of the RIBF-UG are as follows:

- \*To provide a formal channel for the exchange of information between the RIBF administration and the scientists who utilize this facility for research.
- \*To provide advice and feedback to the RNC Director on matters relating to the development and operation of the RIBF.
- \*To promote and enhance the effective use of the RIBF by collecting users concerns.
- \*To act as a supporting and consulting body for the RIBF The RIBF-UG maintains communications through appropriate means, such as regular meetings, electronic mailing lists, shared data bases, and webpages.

## Membership

The membership of the RIBF-UG is open to scientists and research personnel who are interested in accelerator-based research at the RIBF. Applicants are requested to register to the RIBF-UG. The registration is maintained by the User Support Office in the RNC. It is the responsibility of the users to provide the User Support Office with current information.

# Users Executive Committee

The Users Executive Committee (UEC) conducts group business.

- \* The election for the UEC members is held every two years.
- \* Three experimentalists and two theorists are elected at an election.
- \* The term of office of the UEC members is four years.
- \* If necessary, a few supplement members can be appointed by UEC, whose terms of office are two years.
- \* The bylaws for the election are separately given.
- \* The Chair of the UEC represents the RIBF-UG, whose term of office is two years. The Chair is elected by the UEC from among its members.
- \* The Vice-Chair(s) who supports the Chair is elected by the UEC from among its members.

# タウンミーティング・アジェンダ

## 1. RIBFユーザーグループ活動報告

新委員の紹介(青井)

新しい任期の説明(青井)

Charterの見直し(板垣)

幽霊会員登録削除について(山上)

作業報告

今後の会員リストの公開について

Users meetingについて(近藤)

## 2. 仁科センターからの報告(上野)

今期MTについて

新同位体元素発見の扱いについてのWGについて

## 3. 新同位体元素発見の扱いについての議論(青井)

## 4. UECから仁科センターへの要望事項の現状

回路貸出プール(久保)

F8 F12ルール(大津・銭廣、(代)青井)

# 従来の登録画面

登録年月日 (registration date)

2012年11月29日

● 氏名 (name)

・ 漢字 (with Kanji expression [Japanese only])

・ Alphabet

姓 (family name)

名 (first name)

● 本務 (home institute)

・ 機関名 (institute)

・ 部局名 (department)

・ 職名/学年 (position/grade)

● オフィス (contact address)

・ 郵便番号 (ZIP code)

・ 都道府県 (state)

・ 住所 (postal address)

・ 宛先機関名 (institute)

・ 宛先部局名 (department)

・ 電子メール (email)

・ 電話番号 (phone)

・ ファックス番号 (fax)

● 実験系/理論系 (experiment or theory)

実験 exp

理論 theory

● 以下学生の方のみ記入 (students only)

・ 指導教官名 (name of advisor)

\* 本務と同一なら空白 (leave blank if home/contact

\* 本務と同一なら空白 (leave blank if home/contact

送信/submit

クリア/clear

登録年月日 (registration date)

2013/3/23

● 氏名 (name)

・ かな漢字表記 (with Kanji expression [Japanese only])

・ in alphabet

● 本務 (home institute)

・ 機関名 (institute)

・ 部局名 (department)

・ 職名／学年 (position/grade)

・ 電子メール (email)

● 実験系/理論系 (experiment or theory)

● 以下学生の方のみ記入 (students only)

・ 指導教官名 (supervisor)

姓 (family name)

ミドル (middle name)

名 (given name)

実験 exp

理論 theory

送信/submit

クリア/clear

## 変更：住所欄が消滅

# 幽霊会員の登録削除(ご報告)

- 登録会員数:498人(選挙時点)
- 最近の新規登録:約10件/月



## 問題点(未着メールが80程度)

- 登録情報の更新なし → 多い
- 退会手続きなし → とても多い



## 選挙前に**手動**で行ったこと

- 実体のない会員(幽霊会員)→登録削除[60登録]
- 重複登録 →訂正[24名]
- メールアドレスがX(未更新)→更新[14登録]
- メーリングリストの見直し(会員登録との整合性)

**感謝:上野さん、磯貝さん(仁科セ)**

# ユーザーの内訳

国籍	身分	人数(457)	割合(%)
日本人	シニア	246	53.8
	ポスドク	53	11.6
	学生	73	16.0
	その他(事務など)	5	1.1
外国人	シニア	44	9.6
	ポスドク	20	4.4
	学生	21	4.6

(2012年12月のデータ、会員名簿の改訂済み)

# 更新・退会手続きのお願い

## RIBF USER GROUP

NISHINA CENTER HOME PAGE |  HOME

RIBF INFORMATION

ANNOUNCEMENT

CONF. INFO

USER GROUP

Town Meetings

UEC Meetings

Registration / Revision

Organization / Charter

RIBF UEC

LINK

Registration

New Registration

Update User Info.



[http://ribfuser.riken.jp/RIBF\\_UG/](http://ribfuser.riken.jp/RIBF_UG/)

# 会員リストの公開(議論)

現状: 会員リスト → 非公開

## 活動の活性化

- 誰が会員に「なっている」「なっていない」が不明
- 外国人20%弱 → もっと国際化したい、など

## グループの運営(少ない手間×多人数)

- 誰が幽霊会員なのか不明、など

## 改定案1

氏名・所属 → 公開(無条件)

## 改定案2

氏名・所属 → 公開(パスワード付)

## 改定案3

氏名・所属・メール → 公開(パスワード付)

など(もちろん現状維持もあり)

# タウンミーティング・アジェンダ

## 1. RIBFユーザーグループ活動報告

新委員の紹介(青井)

新しい任期の説明(青井)

Charterの見直し(板垣)

幽霊会員登録削除について(山上)

作業報告

今後の会員リストの公開について

Users meetingについて(近藤)

## 2. 仁科センターからの報告(上野)

今期MTについて

新同位体元素発見の扱いについてのWGについて

## 3. 新同位体元素発見の扱いについての議論(青井)

## 4. UECから仁科センターへの要望事項の現状

回路貸出プール(久保)

F8 F12ルール(大津・銭廣、(代)青井)

# • RIBF Users Meeting 2013

- 主催: UEC、理研仁科センター
- 日程
  - 6/24(月),25(火) Collaboration Meeting
  - 6/26(水),27(木) **RIBF Users Meeting 2013**
  - 6/28(金),29(土) RIBF NP-PAC

**是非ご参加ください！**

# • RIBF Users Group Thesis Award

- RIBF施設で行った実験、あるいはそれに強く関係している理論に関する博士論文
- 2009年～現在までのものが対象
- 推薦者の方は以下をribf\_users\_meeting@riken.jpに送ってください(〆切5/10)
  1. 推薦状
  2. 被推薦者のメールアドレス
  3. 可能であれば公表論文やプレゼンテーションファイルなどの英語で書かれた参考資料(強く推奨されます)

2012年受賞者 Kenjiro Miki

Study of the isovector spin monopole resonance via the (t,3He) reactions at 300 MeV/u

**積極的な推薦をお願いします！**

DATE	開始	時間	終わり	Talker	title
26-Jun	9:20	0:10	9:30	N. Aoi	Opening (N.Aoi)
	9:30	0:10	9:40	H. Enyo	Greetings (H.Enyo)
	9:40	0:40	10:20	S. Nishimura	EURICA
	10:20	0:30	10:50		Break
	10:50	0:40	11:30	T. Nakamura	SAMURAI
	11:30	0:30	12:00	P. Doornenbal (or chair member)	SUNFLOWER
	12:00	1:20	13:20		Lunch Break
	13:20	0:30	13:50	S. Shimoura	SHARAQ(下浦実験、上坂実験とか)
	13:50	0:25	14:15	Okuno?	加速器の話(Uの強度上昇の秘訣とか?ストリッパー、。。。誰に話しても
	14:15	0:25	14:40	K. Yoshida?	BigRIPS (Cross sectionの話を重点的に聞きたい)。誰に話してもらうか
	14:40	0:25	15:05	D. Kameda	亀田さん アイソマー
	15:05	0:30	15:35		Break
	15:35	0:25	16:00	K. Itahashi	板橋さん
	16:00	0:25	16:25	H. Yamaguchi	CRIB レビュー
	16:25	0:25	16:50	K. Sekiguchi	関口さん
	16:50	0:15	17:05	S. Shimoura	PTEP宣伝
	18:00	2:00	20:00		懇親会+ポスターセッション?会場は20:00までなので18:00開始にする必
	27-Jun	9:00	0:20	9:20	H. Sakai
9:20		0:25	9:45	M. Wada	SLOWRI
9:45		0:25	10:10	Y. Matsuo	OROCHI
10:10		0:30	10:40		Break
10:40		0:10	10:50	N. Aoi	Award表彰
10:50		0:30	11:20	Selected person	Awardトーク
11:20		0:30	11:50	???	海外施設 RISP(韓国)
11:50		1:20	13:10		Lunch Break
13:10		0:25	13:35	T. Nakatsukasa	理論Activity(RIBF検討会?)
13:35		0:25	14:00	???(大塚さん以外)	京コンピューター review
14:00		0:25	14:25	Iwata?	理論 (岩田さん?)
14:25		0:30	14:55		Break
14:55		0:30	15:25	Wakasugi/Suda?	SCRIT
15:25		0:30	15:55	Morimoto/Haba?	Z=113(森本さんか羽場さんあたりにPACとは被らない感じで話してもらう
15:55		0:30	16:25	S. C. Jeong	KISS
16:25		0:30	16:55		Break
16:55		0:25	17:20	Vice chair1 (UEC幹事)	UEC報告
17:20		0:30	17:50	N. Aoi	Free Discussion
17:50	0:10	18:00	Vice chair2 (UEC次期委員長)	Closing	

# タウンミーティング・アジェンダ

## 1. RIBFユーザーグループ活動報告

新委員の紹介(青井)

新しい任期の説明(青井)

Charterの見直し(板垣)

幽霊会員登録削除について(山上)

作業報告

今後の会員リストの公開について

Users meetingについて(近藤)

## 2. 仁科センターからの報告(上野)

今期MTについて

新同位体元素発見の扱いについてのWGについて

## 3. 新同位元素発見の扱いについての議論(青井)

## 4. UECから仁科センターへの要望事項の現状

回路貸出プール(久保)

F8 F12ルール(大津・銭廣、(代)青井)

# RIBF-UG Town Meeting

上野 秀樹

共用促進・産業連携部

理研仁科加速器研究センター

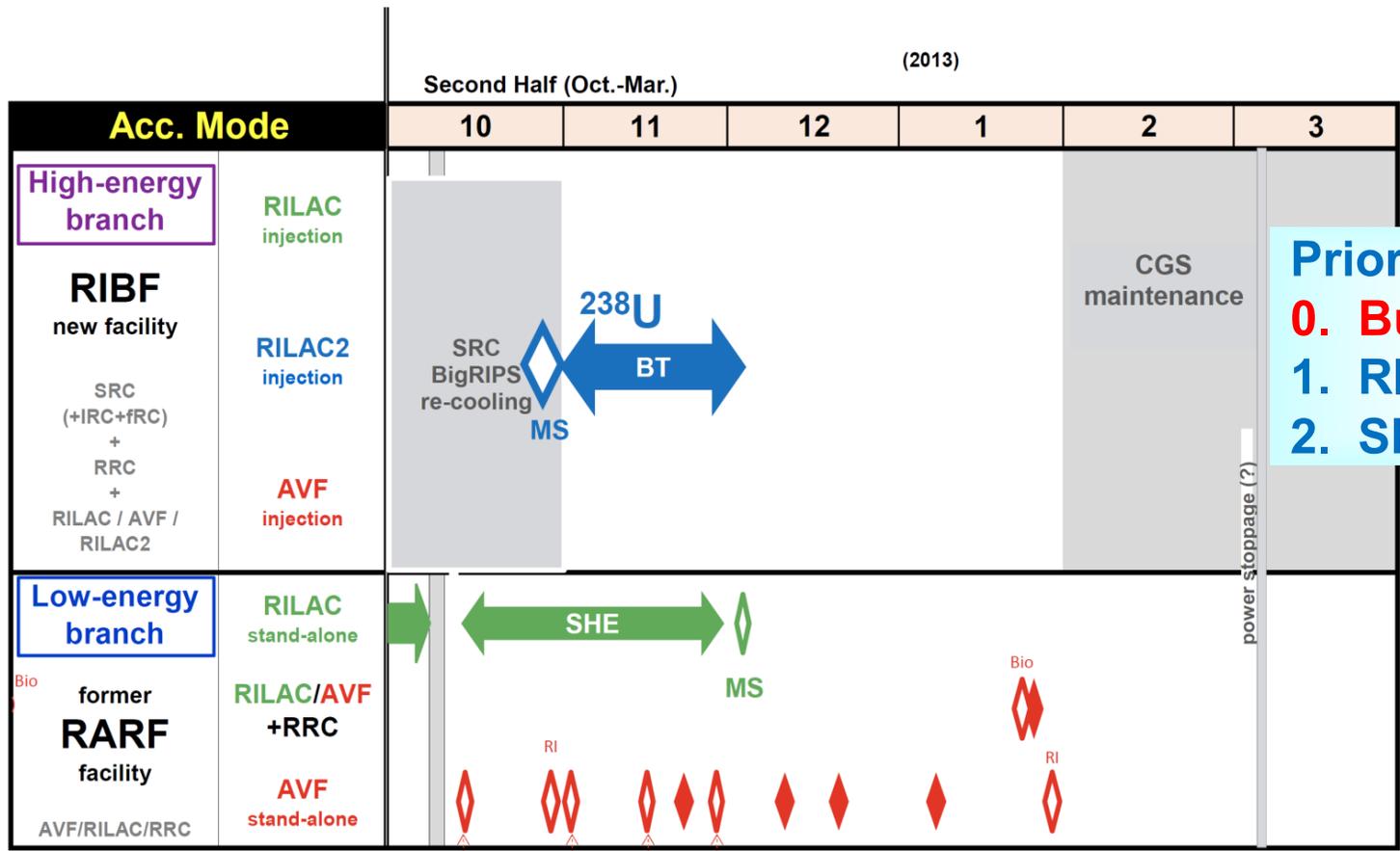
3/26, 2013, 広島大学

## MT 報告

- FY12 MT実績
- FY13 上期MT
- FY13 下期MTについて

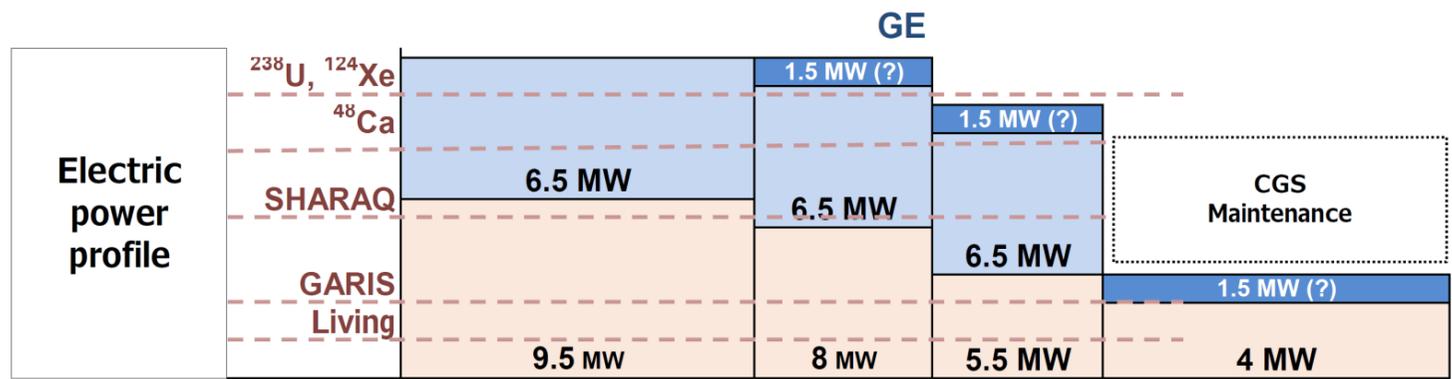
## MT委員会より

- 新同位核種発見に関するガイドライン
- その他

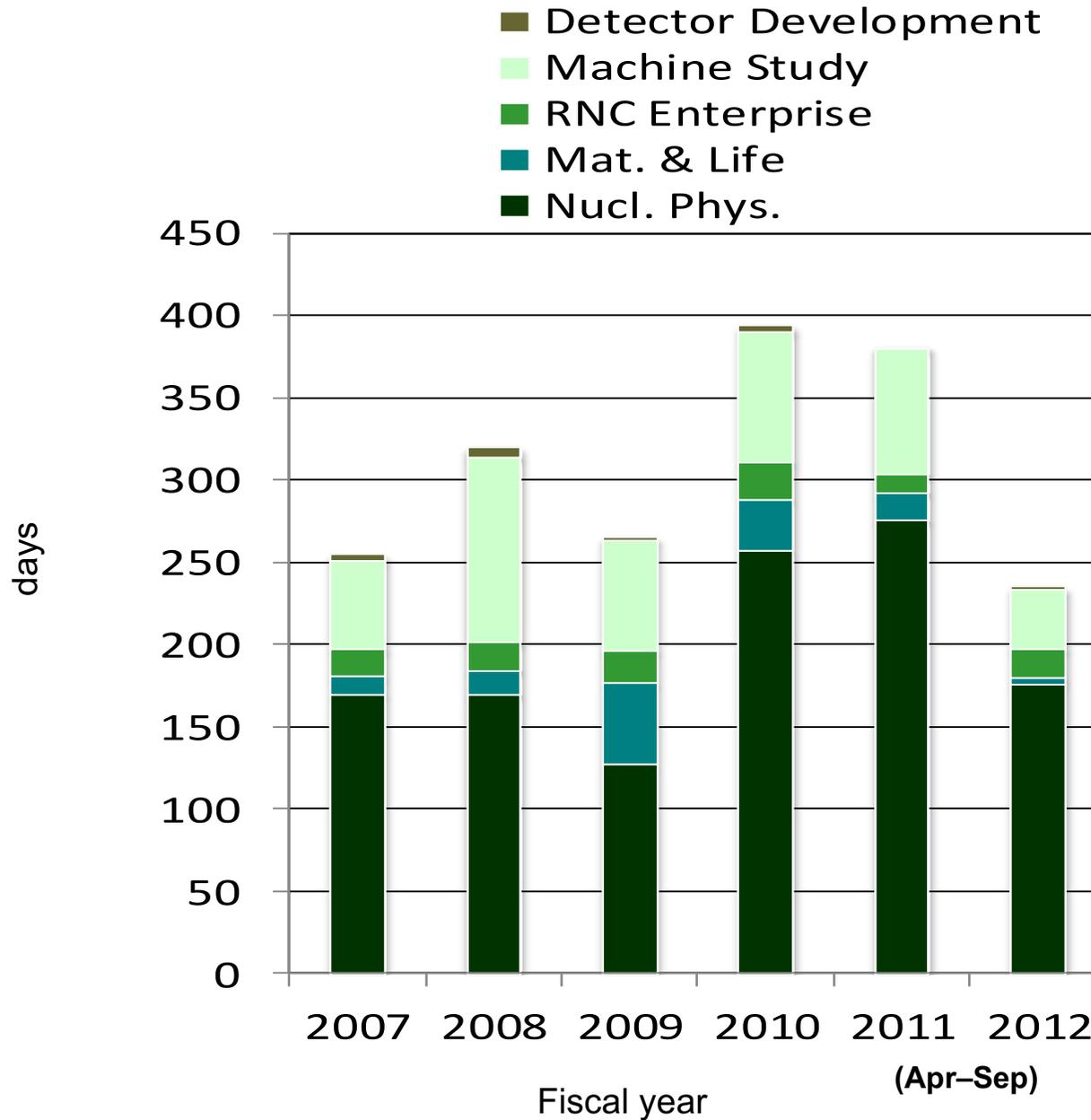


**Priority**

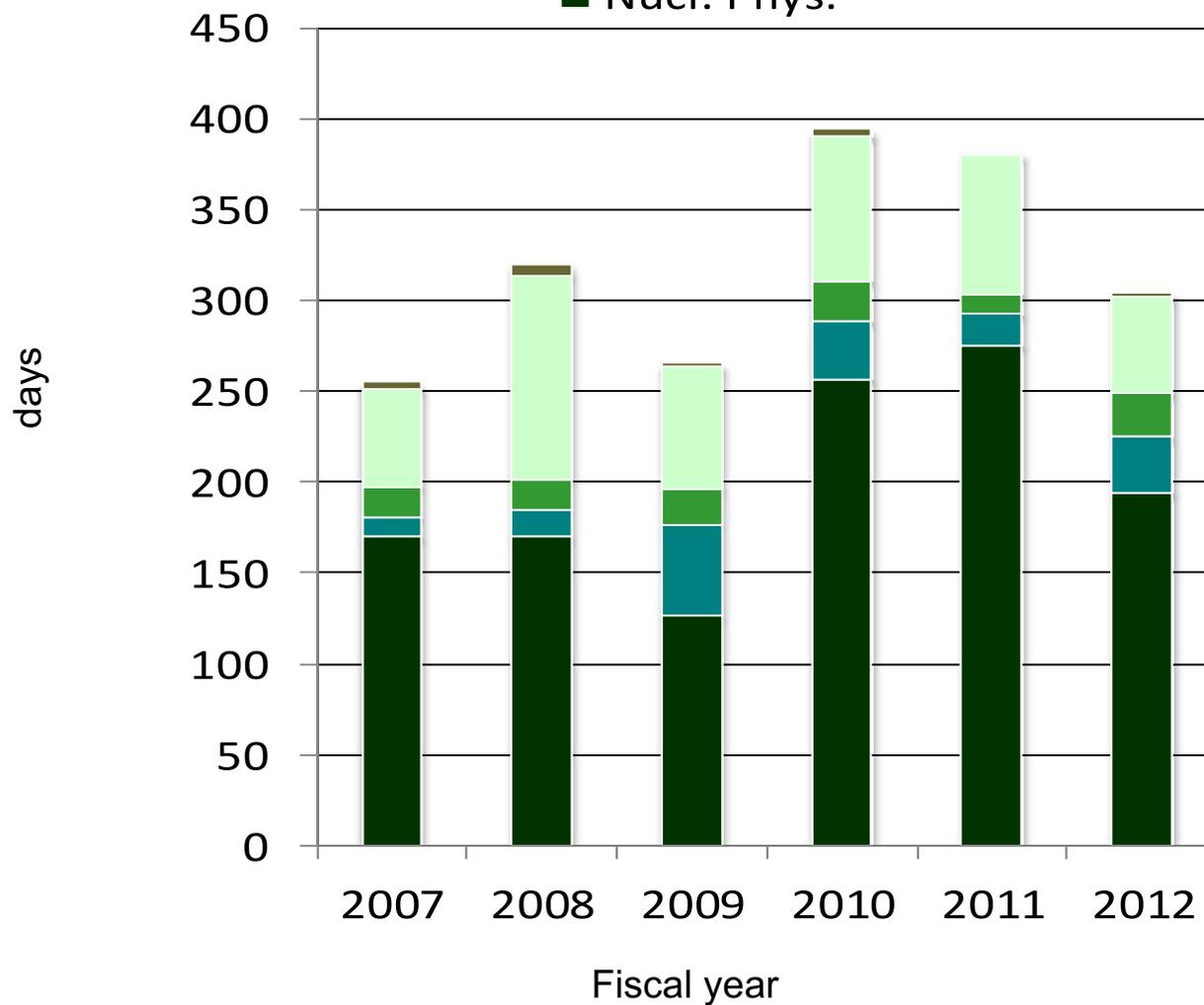
0. Budgetary constraints
1. RIBF exp.
2. SHE exp.

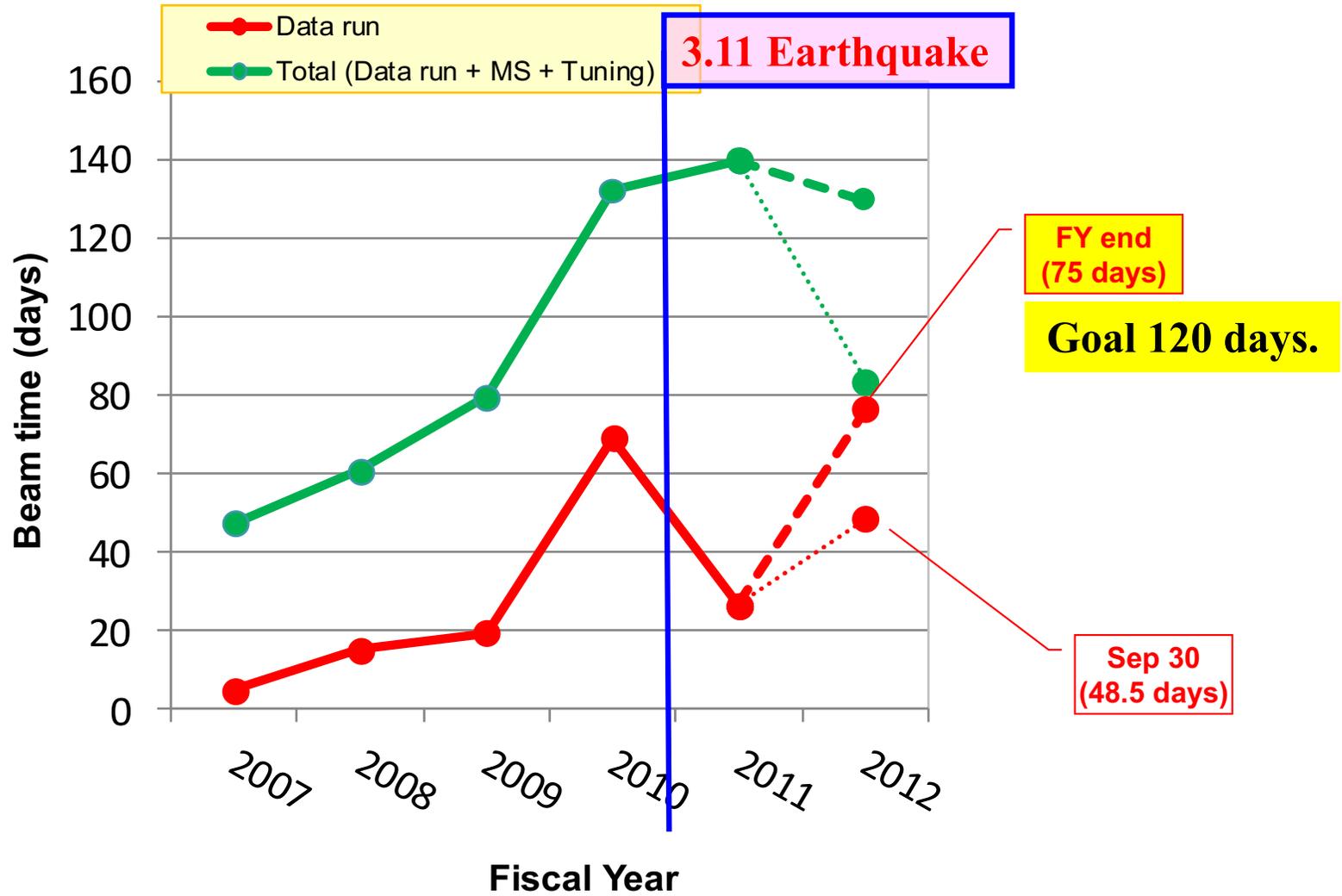






- Detector Development
- Machine Study
- RNC Enterprise
- Mat. & Life
- Nucl. Phys.





8 months operation = 216 days  
(1 month = 27 days at RIBF)

## Heavy-ion primary beam intensities at RIBF

	$^{48}\text{Ca}$	$^{70}\text{Zn}$	Kr	$^{124}\text{Xe}$	$^{238}\text{U}$
announced intensities for FY2012	150 pnA	75 pnA	30 pnA	20 pnA	10 pnA
achieved (maximum)	415 pnA ! (Jun. 2012)	100 pnA ! (Jul. 2012)	'30 pnA' (Nov. 2007)	27 pnA! (Jul. 2012)	3.8 pnA (Dec. 2011)

## Light-ion beams

Pol. d (250 MeV/nucleon) : pol. ~ 80 % (April 2009)  
 d (250 MeV/nucleon) : 1000 pnA (Oct. 2010)  
 $^4\text{He}$  (320 MeV/nucleon) : 1000 pnA (Oct. 2009)  
 $^{14}\text{N}$  (250 MeV/nucleon) : 400 pnA (Oct. 2010)  
 $^{18}\text{O}$  (345 MeV/nucleon) : 1000 pnA (Jun. 2010)

# FY2013 上期 MT

## 2-9月MTを募集・配分

### RIBF

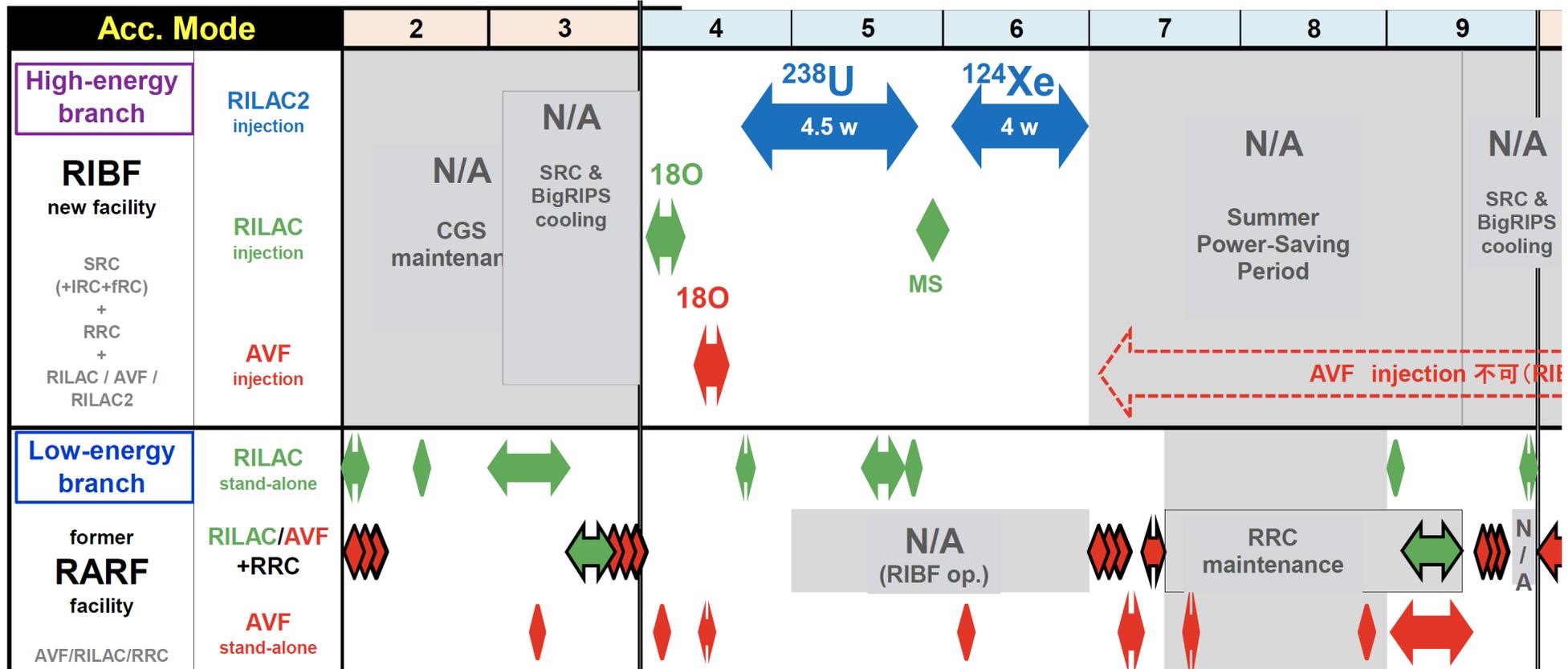
- 4/3-7-19 軽イオン( $^{18}\text{O}$ : 3MT)
- 4/23-30-5/25 ( $^{238}\text{U}$ : 5MT)
- MS-Acc ( $^{40}\text{Ar}$ )
- 5/2-10-29 ( $^{124}\text{Xe}$ : 3MT)

### RILAC

- 単独利用: 6 MT + 3 MS = 34 days (うち2条件付)
- w/ RRC : 4 MT = 14.5 days (うち1条件付)

### RIBF 状況 (拘束条件)

- 2-3月 CGS 24000時間点検
- 7中-9中 RRCメインコイル換装
- SLOWRI建設 (現場作業は夏&冬)
- 戻しライン (7月-2月 AVF-...SRC不可)



$^{18}\text{O}$ : 8.75 日 (3MT)  
 $^{238}\text{U}$ : 29.5 日 (5 MTうち2MTはパラ)  
 日 } 51日 → 56  
 $^{124}\text{Xe}$ : 18 日 (3MT)

→ 65 日 effective

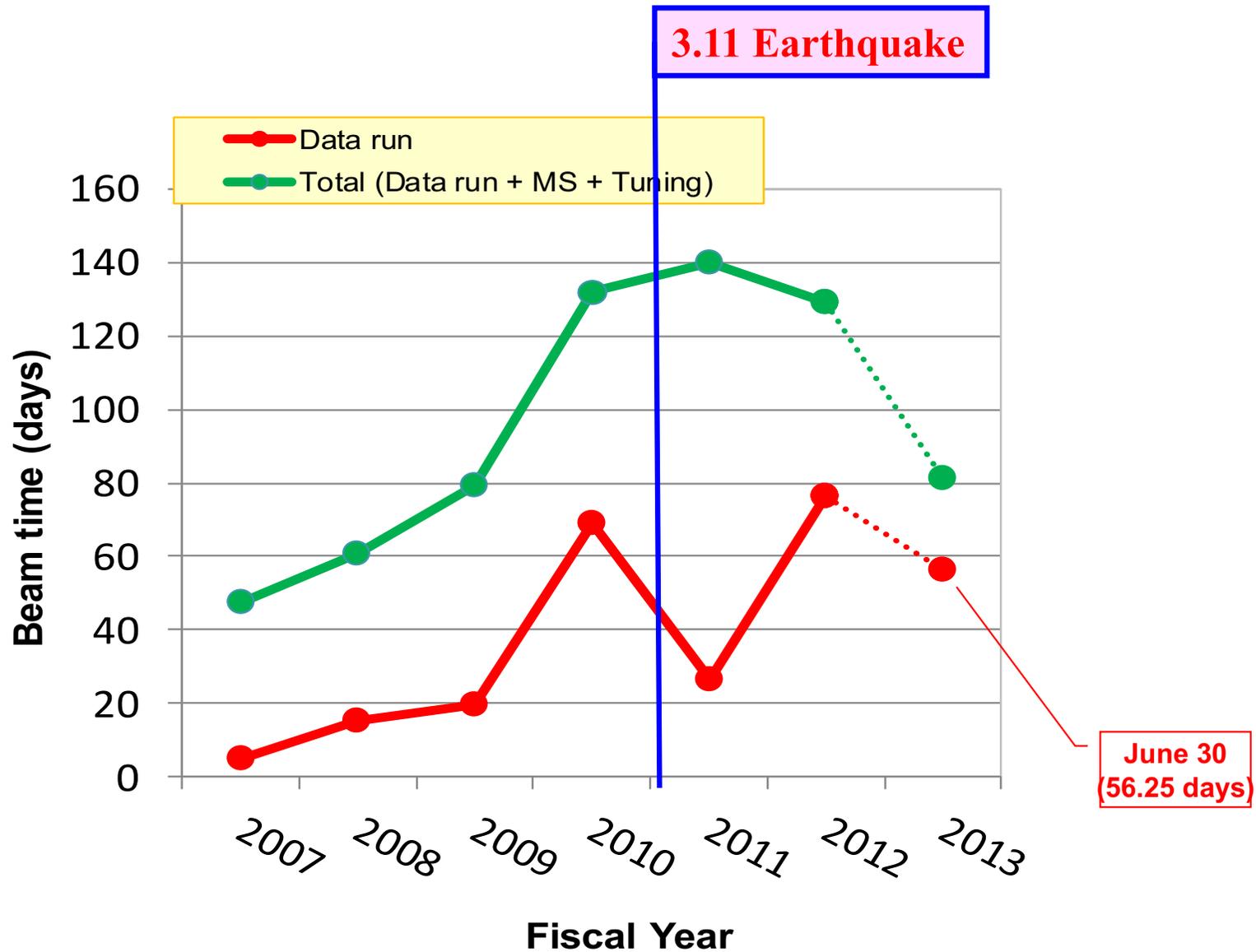
		May / 5 月																												
		28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
		Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Su
RIBF new facility (with SRC /IRC/IRC)	AVF inj.																													
	RILAC2 inj.		B		Odahara					B	Sumikama					B	Ideguchi					B	de Angelis Benzoni							
	RILAC inj.																													

**Odahara (5d → 4.5d)**  
 EURICA  
 $^{238}\text{U}$  @ 345A MeV  
 (> 5 pA)

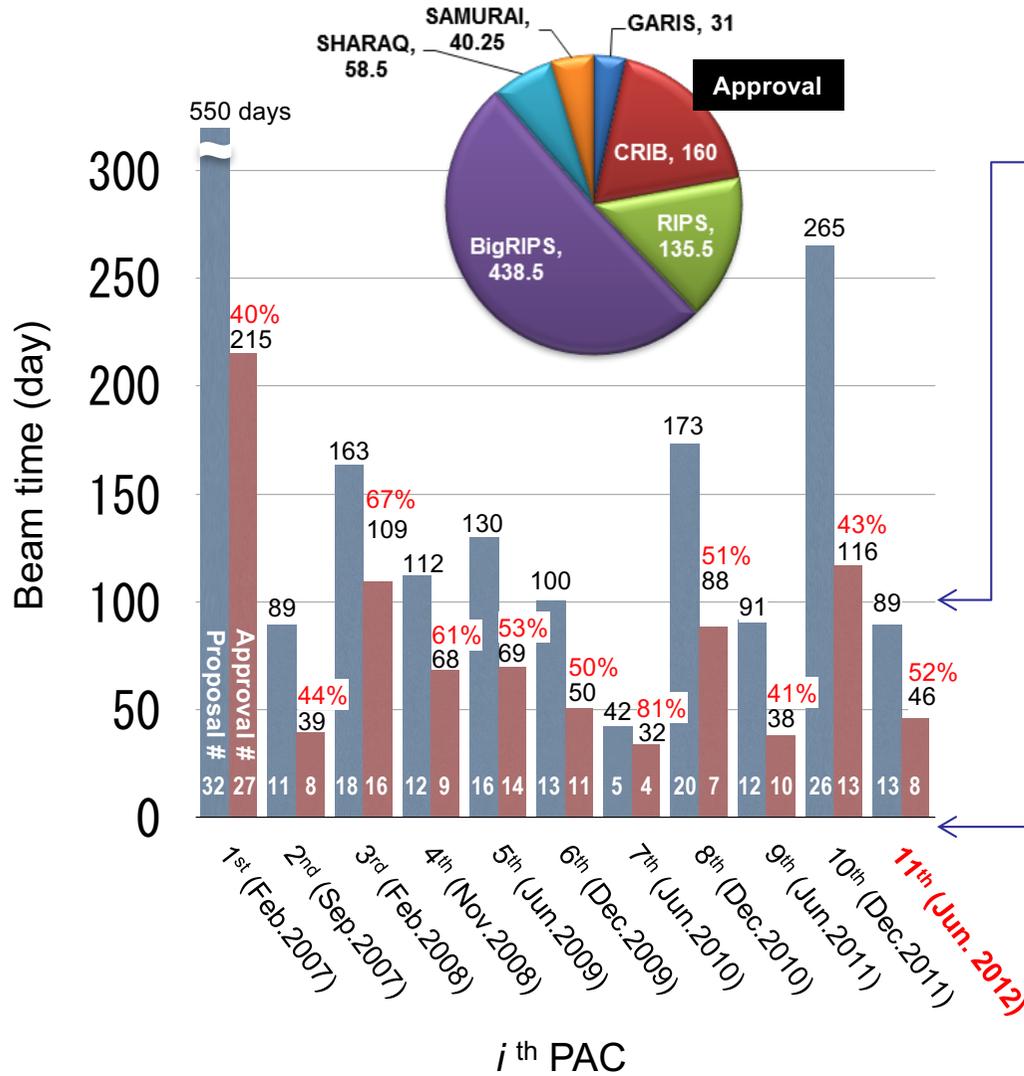
**Sumikama (10.5d → 8.5d)**  
 EURICA  
 $^{238}\text{U}$  @ 345A MeV  
 (> 5 pA)

**Ideguchi (7d → 5.5d)**  
 EURICA  
 $^{238}\text{U}$  @ 345A MeV  
 (> 5 pA)

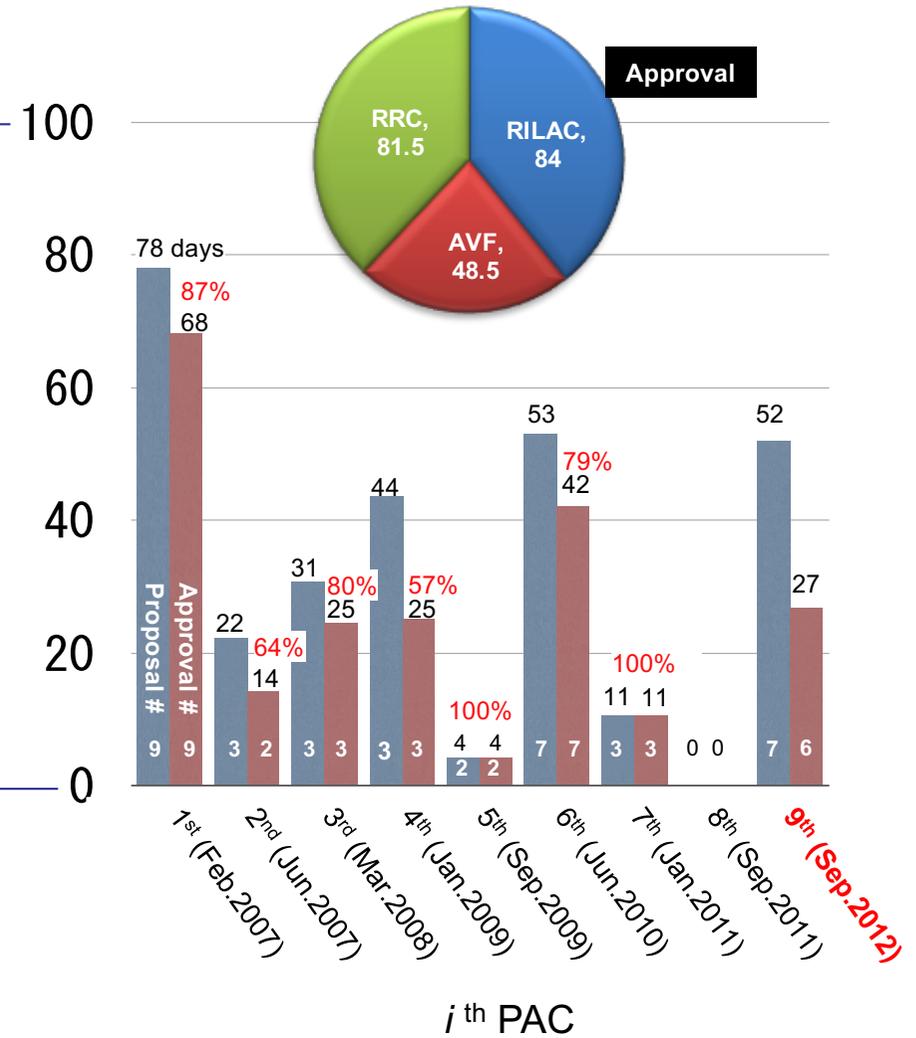
**de Angelis**  
**BigRIPS/ZD**  
**Benzoni**  
 EURICA  
 (7d → 5.5d in parallel)  
 $^{238}\text{U}$  @ 345A MeV  
 (> 5 pA)



## NP-PAC

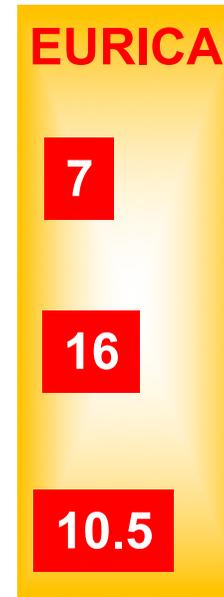


## ML-PAC [RIBF part]



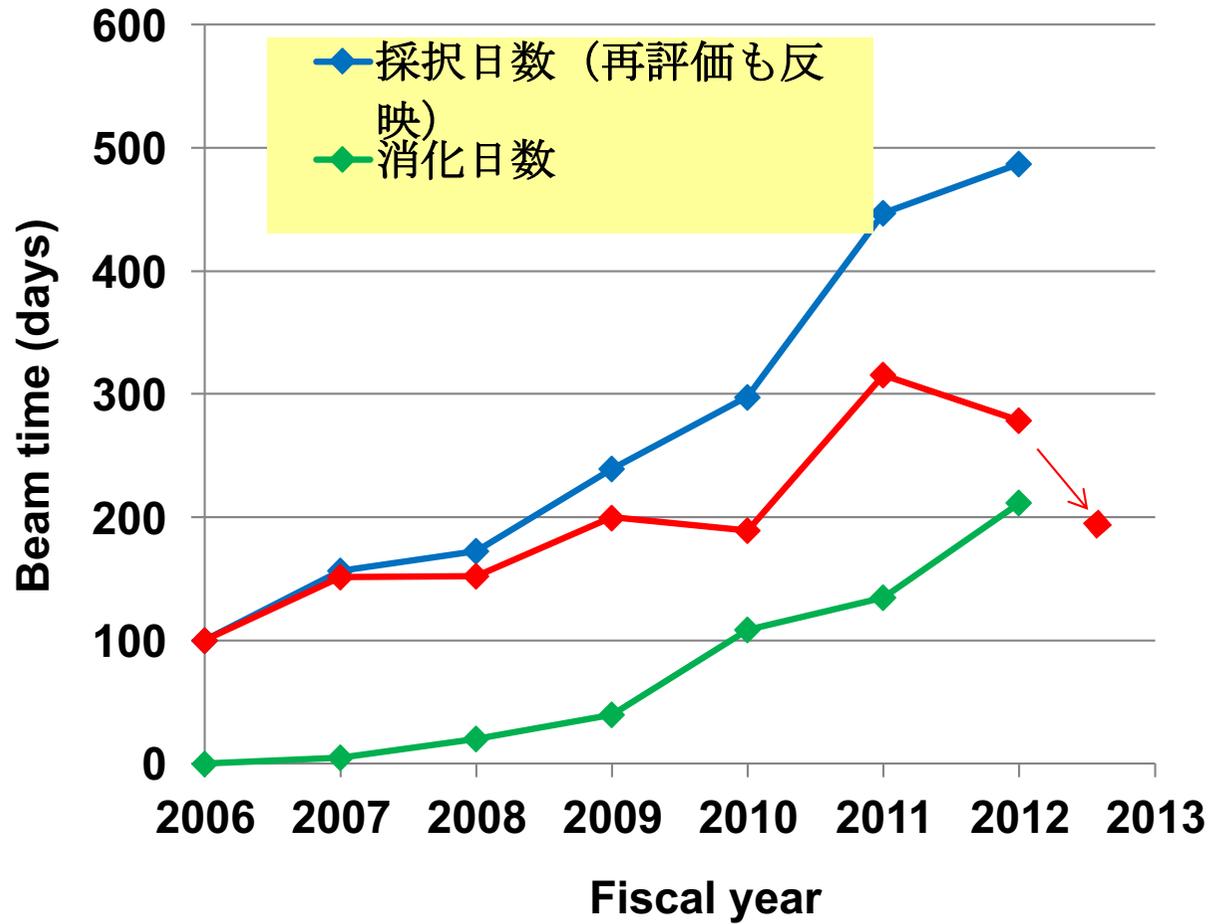
A- & S-grade proposals only (after 7<sup>th</sup> NP-PAC)

	conducted	実効 backlog <sup>1)</sup>	
AVF / CRIB	209	16	
RILAC / GARIS	80 <sup>2)</sup>	26	
RRC / RIPS	170	39	
SRC / BigRIPS	268	197 (228)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">SRC break down</div>	<i>d</i> , $\alpha$ , $^{14}\text{N}$	38	12
	$^{16}\text{O}$ , Ar	0	7
	$^{18}\text{O}$	36	16
	$^{48}\text{Ca}$	72	27
	$^{70}\text{Zn}$	3	15
	$^{76}\text{Ge}$	0	13
	$^{78, 86}\text{Kr}$	0	40 (29 + 11)
	$^{124}\text{Xe}$	31	0
	$^{238}\text{U}$	88	68



<sup>1)</sup> Only A grade counted & 端数MT

<sup>2)</sup> SHE exp. excluded





## Call for Proposals of Nuclear-Physics Experiments

### at RI Beam Factory

March 15, 2013

Hideto En'yo  
Director of RIKEN Nishina Center  
for Accelerator-Based Science

Takaharu Otsuka  
Director of Center for Nuclear Study  
University of Tokyo

This is a call for proposals for nuclear-physics experiments operated by the RIKEN Nishina Center for Accelerator-Based Science (NCS) and the Center for Nuclear Study (CNS), University of Tokyo.

The Program Advisory Committee (PAC) will review proposals, including SHARAQ operated by CNS, based on PAC reports its recommendations to the directors of RNC and CNS.

The PAC is composed of international members and the meeting is held in June and December.

Since the date of the 12th PAC meeting has been set for June, proposals to be discussed at the 12th PAC meeting. The proposer should give an oral presentation at the PAC meeting, which is held in June. For each proposal, specific PAC members will be assigned to review the proposal at the meeting. The PAC members, thus, may contact the spokesperson.

In principle, approved experiments should be completed within 2 years, a request for an extension should be submitted.

We call for the following types of proposals:

1. nuclear physics experiments at the RIBF accelerator
2. update of previously approved proposals
3. development of experimental equipment that requires
4. construction of large size instruments, such as a spectrometer, whose feasibility study has

## Proposals should be sent to:

Dr. Ken-ichiro Yoneda

RIBF Users Office

RIKEN Nishina Center for Accelerator-Based Science

2-1, Hirosawa, Wako, Saitama, 351-0198, JAPAN

Email : [UserSupportOffice@ribf.riken.jp](mailto:UserSupportOffice@ribf.riken.jp) .

## Key dates:

Issuance of this Call for Proposals: March 15, 2013

Deadline of proposal submission: May 2, 2013

( RIBF Collaboration Days 2013 June 24–25, 2013 )

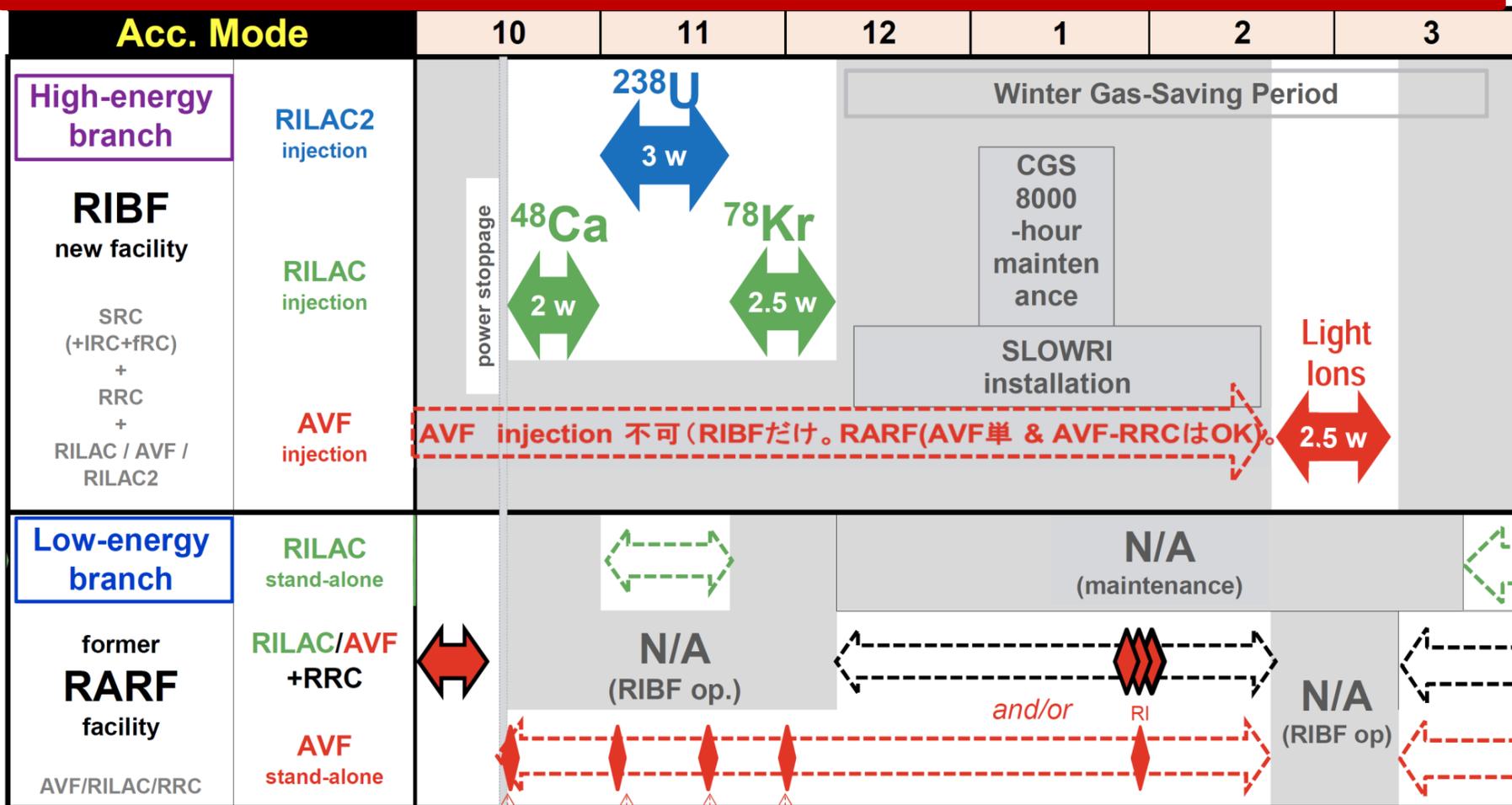
( RIBF Users Meeting 2013 June 26–27, 2013 )

12th PAC meeting: June 28–29, 2013

# FY2013 下期 MT 見込み

## RIBF 状況 (拘束条件)

- 10/12-14: 停電
- 12-3月: ガス使用制限 (各月最大50%運転)
- 1月: CGS 8000時間 (ほぼ半年ごと) 通常点検 (2w)
- 12中~3中: RILAC1 RFアンプ更新
- SLOWRI 建設 (12中-2中)
- 戻しライン建設 (7月からバイパスライン一時解体。2/中戻し共存レイアウトにて復元)



## MT 報告

- FY12 MT実績
- FY13 上期MT
- FY13 下期MTについて

## MT委員会より

- 新同位核種発見に関するガイドライン
- その他

## BigRIPSを用いたRI生成・分離に関し BigRIPSチームのサービス内容を規定

### BigRIPS 実験実施ガイドライン

(RIBF web に掲示)

2009 年 11 月 20 日  
11 月 24 日改訂  
マシンタイム委員長

2009 年 11 月末よりの BigRIPS を用いる実験（以下 Day2 実験）開始に際し、実験グループ、RI ビーム分離・生成装置チーム（以下 BigRIPS チーム）、加速器基盤研究部（以下加速器グループ）の役割について、マシンタイム委員会（以下 MT 委員会）での議論を基に明確にする。なお、以下に示すガイドラインは Day2 実験に適用されるが、今後の BigRIPS 実験についての基本とする。

1. 加速器グループ、BigRIPS チームはあらかじめ MT 委員会で定めたスケジュールに従い、実験グループへ必要なビーム供給を行う。スケジュールの変更は 3 者の協議により可能であるが、起こりうる問題の解決には MT 委員長が当たることとする。
2. 加速器グループは、施設側の責任として実験実施に必要な一次ビームの供給を行う。
3. BigRIPS チームは、施設側の責任として実験実施に必要な RI ビームの供給を行う。以下は BigRIPS チームの役割である。
  - i) BigRIPS の機器である 1 次標的・ディグレーダー・1 次ビームのビームダンプ・磁石・標準検出器を整備し、稼働させる。
  - ii) SRCの出口からBigRIPS 1 次標的までの 1 次ビーム輸送を調整し、ビームスポットを標的に生成する。
  - iii) RI ビームの生成、粒子識別を行い、それらの情報（運転パラメータ等）

## BigRIPS関連実験で発見された新同位核種に関するデータの取り扱い

- 新同位核種発見 (**by-product**) のクレジットを施設側に。
- 誌上発表を加速。

1. RIBFで収集したデータはRNCに帰属する。即ちRNCセンター長はデータにアクセスする権利を有する。
2. 実験者はデータに自由にアクセスでき、解析や論文執筆をする権利を持つ（義務を負う）。
3. 得られた実験データのうち、**新同位核種の発見に関する部分は**、1)に基づき、解析ノウハウを有する**BigRIPSチームが速やかに解析**し、（実験者と共著...その都度協議）発表する。但し
  1. 実験グループが論文の中で粒子識別を示し、実質的に新同位核種の発見が提示される場合は除き、また
  2. **BigRIPSによる解析・論文発表が実験論文より先となる**ことが前提となる。
4. 新ガイドラインの運用は**実験責任者、BigRIPSチーム、共用促進産業連携部長の三者の合意**によるものとし、実験ごとに三者で協議する。
5. 3)に拘わらず**BigRIPSチームが特定の**実験グループに入る場合は、その必要性や役割が明確であることが望ましい。

## 新方針に基づき **BigRIPS** ガイドラインの改訂を検討

**WG:** 酒井・上野・青井・吉田・稲辺・西村・久保

### 新方針を試験的に適用 (2/20)

**RIBF60 (Watanabe)**

**RIBF62 (Lorusso)**

**RIBF85 (Simpson, Jungclaus, Gadea)**

- **61st 会議 (12月)**

一次ビーム開発優先度: (1)<sup>238</sup>U (2) <sup>48</sup>Ca (3) Ti (4) Ge (5)Cr

- **62nd 会議 (1月)**

営業ビーム強度: <sup>238</sup>U (10 pnA) <sup>124</sup>Xe (20 pnA) <sup>70</sup>Zn(75 pnA)

- **63rd 会議 (2月)**

PACでの装置担当者:

森本 (GARIS), 矢向 (SHARAQ), 佐藤広海 (SAMURAI), 下浦 (GR)

- **64th 会議 (3月)**

供給一次ビーム暫定二年計画:

2013春 : <sup>238</sup>U, <sup>124</sup>Xe, Light ions

2013秋冬 : <sup>238</sup>U, <sup>48</sup>Ca, <sup>78</sup>Kr, Light ions

2014春 : <sup>238</sup>U, <sup>70</sup>Zn, Light ions (, <sup>78</sup>Kr, <sup>48</sup>Ca)

2014秋冬 : (open)

4月より

米田さんが共用促進チームリーダーに着任されます。

全ての苦情は私ではなく米田さんをお願いします。

3年間ありがとうございました。

# タウンミーティング・アジェンダ

## 1. RIBFユーザーグループ活動報告

新委員の紹介(青井)

新しい任期の説明(青井)

Charterの見直し(板垣)

幽霊会員登録削除について(山上)

作業報告

今後の会員リストの公開について

Users meetingについて(近藤)

## 2. 仁科センターからの報告(上野)

今期MTについて

新同位体元素発見の扱いについてのWGについて

## 3. 新同位体元素発見の扱いについての議論(青井)

## 4. UECから仁科センターへの要望事項の現状

回路貸出プール(久保)

F8 F12ルール(大津・銭廣、(代)青井)

# タウンミーティング・アジェンダ

## 1. RIBFユーザーグループ活動報告

新委員の紹介(青井)

新しい任期の説明(青井)

Charterの見直し(板垣)

幽霊会員登録削除について(山上)

作業報告

今後の会員リストの公開について

Users meetingについて(近藤)

## 2. 仁科センターからの報告(上野)

今期MTについて

新同位体元素発見の扱いについてのWGについて

## 3. 新同位体元素発見の扱いについての議論(青井)

## 4. UECから仁科センターへの要望事項の現状

回路貸出プール(久保)

F8 F12ルール(大津・銭廣、(代)青井)

# RIBF回路貸し出しシステム

本日は、予備的説明  
正式説明は、後日仁科センター長から

2013年3月8日打ち合わせ

@センター長室

出席者：青井UEC委員長、西村俊二、  
佐藤広海、久保、延與センター長

## 回路貸し出しシステムの方式と方針(案)

- 旧重イオン核物理研究室(現在はRI物理研究室に引き継がれている)の既存回路貸出システムを利用する。
- 旧重イオン核物理研究室の回路貸出システムにある回路をベースに、貸出回路を追加した上で、ユーザーに解放する。
- 追加回路としては、仁科センター内の他のグループが管理しているもので今後貸出し可能な回路とRIBFユーザーグループ(UEC)が要求した回路(炭竈リスト)とする。
- UECが要求した回路については、今後3年程度で仁科センターが揃える。ただし、仁科センター内の他のグループが管理しているもので今後貸出しできる回路の様子によっては、これを見直す可能性あり。
- 仁科センター内の他のグループが管理している回路については、センター長が交渉する。
- 本貸出システムの回路は、原則として、RIBFでの実験もしくはそのための準備や試験のみに貸し出す。従って、貸出期間もビームタイムと同期した短期となる。
- それ以外の貸出については、回路の所有者の許可(たとえば旧重イオン研から引き継がれた回路についてはRI物理研究室の許可)を必要とする。
- 借用する回路はユーザーが保管棚から自ら取り出し、そのバーコードをPCに読み込ませる。そして、氏名、所属、電子メール、電話番号、実験の課題番号、スパークスパerson、使用目的、使用場所、返却予定日など、必要情報を入力する無人システムとする。回路の返却も同様に行う。また、返却時は回路の状態を入力する。

## 回路貸し出しシステムの方式と方針(案) - 続き

- 返却予定日に返さない場合は、返還を催促するメールをPCから自動発信する。なかなか返さない場合は、催促メールをUEC委員長にもCCする。
- 誰がどの回路を借り出しているか、返却予定日など借用情報、回路の状態(修理中か正常化など)をweb公開し、緊急に必要なになった場合は、ユーザー間で交渉ができるようにする。
- 長期延滞、無入力借用など、借用する人の行状に起因するトラブルは、まずは実験の理研内連絡責任者、更にはユーザーコミュニティ(UEC)に協力してもらい解決を図る。
- ユーザーおよびUECはルールを守って使用される様に全面的に協力する。また、必要な場合、UECは啓蒙活動をする。
- 本回路貸出システムには理研側担当者をもうけ、システムの整備と維持管理を行う。回路が故障した場合などには、担当者が対応する。
- 回路の故障が、使用者の重度の過失もしくは故意によるものでない限り仁科センターが修理を行い(外注を含む)、費用も仁科センターが負う。
- 使用中に故障を発見した人は症状を詳しく記述して、速やかに理研側担当者に持って行く。

以上、青井、久保の打ち合わせメモに基づく。



## 要望回路の価格予想と必要予算(柳澤さんの概算)

会社	回路		定価	購入価格予想	員数	計
フジダイヤモンド	TKY-0243 2ch		170,000	161,500	3	484,500
テクノランド	N-TM-415 8ch		430,500	408,975	3	1,226,925
テクノランド	N-TM-102 3ch		189,000	179,550	3	538,650
テクノランド	N-RY 011 マジヨリティロジック 2ch		294,000	279,300	2	558,600
フジダイヤモンド	730 105 nS 16ch		235,000	223,250	1	223,250
CAEN/セイコー	N638 NIM-ECL/ECL-NIM 16ch		237,000	225,150	1	225,150
林栄	ケーブル 5/10/15/20ns		73,500	73,500	1	73,500
ORTEC/セイコー	ORTEC 572A	13/03/01定価	595,000	446,250	1	446,250
林栄			414,750	373,275	1	373,275
フジダイヤモンド	RIS-0780 4ch ラッチゲート		164,000	155,800	1	155,800
テクノランド	N-TM 103 3ch		199,500	189,525	1	189,525
フジダイヤモンド	RIB-0210 2ch		400,000	380,000	1	380,000
テクノランド	N-TS 221		157,500	149,625	1	149,625
BNC/セイコー	BNC PB-5	13/03/01定価	816,000	652,800	1	652,800
ORTEC/セイコー	ORTEC 935 4ch	13/03/01定価	959,000	719,250	1	719,250
ORTEC/セイコー	ORTEC 462		868,000	824,600	1	824,600
フジダイヤモンド	RIS-0255 4ch		238,000	226,100	1	226,100
テクノランド	N-OR 425 8ch		405,300	385,035	1	385,035
大栄無線	CC/NET		703,500	668,325	1	668,325
林栄	3ch/3ch		400,000	380,000	1	380,000
ORTEC/セイコー	ORTEC 474	13/03/01定価	406,000	304,500	1	304,500
テクノランド	C-PS 780		841,050	798,998	1	798,998
					合計	9,984,658

- 上記リストにある回路の仕様・性能が要望されているものと合致しているか確認する必要あり。
- 更に、本回路貸出システムの維持管理費用と回路修理費用が発生する。
- 本システムの理研側担当者は、研究支援パートタイマーの雇用をもって充てる。

# タウンミーティング・アジェンダ

## 1. RIBFユーザーグループ活動報告

新委員の紹介(青井)

新しい任期の説明(青井)

Charterの見直し(板垣)

幽霊会員登録削除について(山上)

作業報告

今後の会員リストの公開について

Users meetingについて(近藤)

## 2. 仁科センターからの報告(上野)

今期MTについて

新同位体元素発見の扱いについてのWGについて

## 3. 新同位体元素発見の扱いについての議論(青井)

## 4. UECから仁科センターへの要望事項の現状

回路貸出プール(久保)

F8 F12ルール(大津・銭廣、(代)青井)

# F8,F12 rail system

# Status

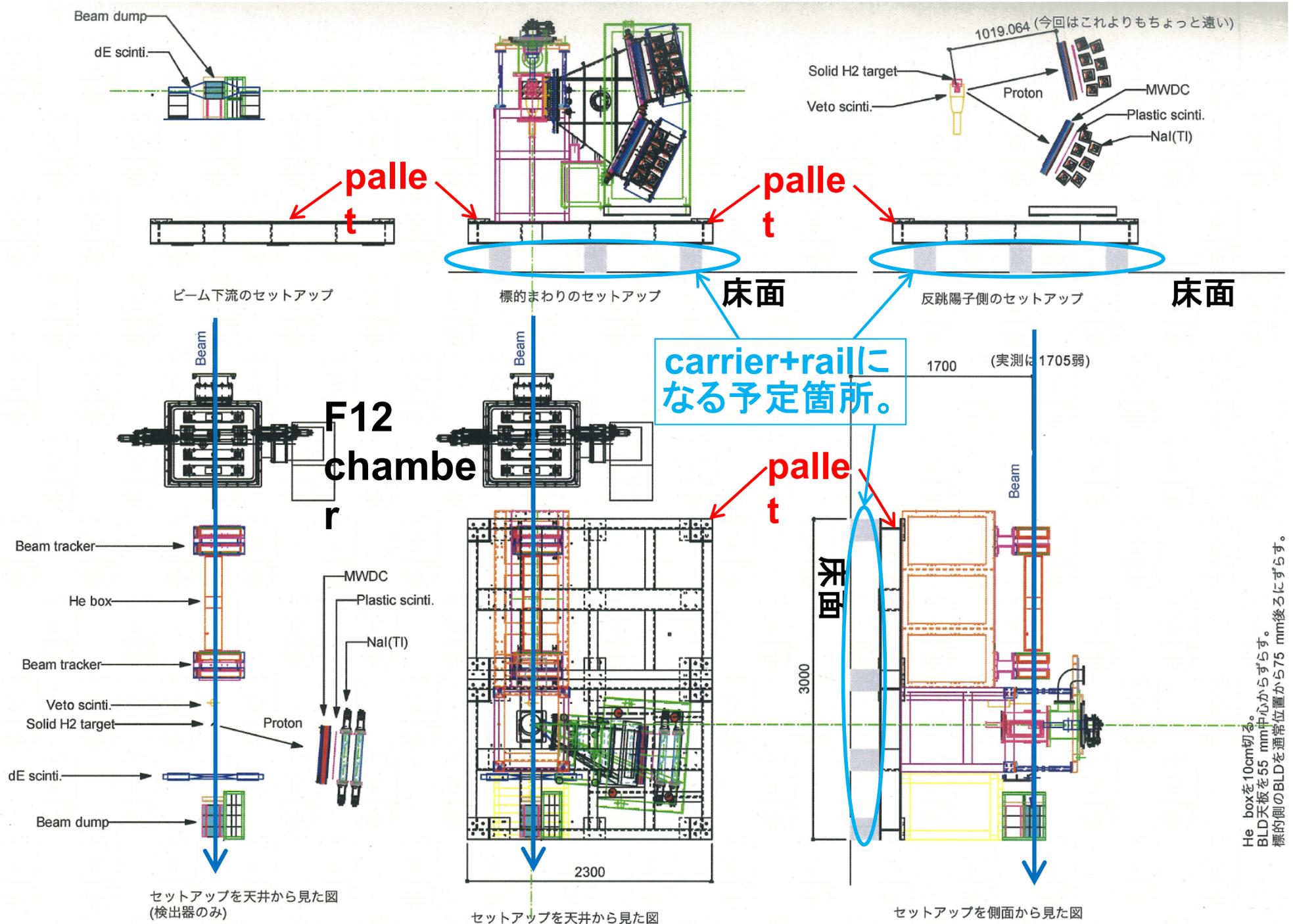
- 過去2回のRIBFユーザミーティングでルールシステム @F8,F12の提案と検討項目について報告
- F8,F12での実験を予定しているグループとのすり合わせた。以下主なユーザ。
  - F8: DALI, GRAPE
  - F12: ESPRI, polarized RI
- 必要とする仕様ほぼ決定(次ページ)。
- まずESPRIグループは実験を行う都合上、必要となる1. rail, 2. carrier, 3. palletの内palletを製作し実験装置の設置を試みた@F12。
  - 1.5m(z) x 2m(x) x 0.2m(y)のpalletを2枚合わせて100万円程度。
  - Carrier(1台)とrailの見積もりはそれぞれ200+300=500万程度。おそらくF8でもほぼ同程度。

# Spec.

- 共通仕様と使い方
  - レール及びリニアガイド上を車輪付き台車が駆動。各実験装置はそれぞれに用意されたパレット上に設置され相対的な位置はパレット上で決める。実験時にはパレットを台車に固定しビームライン上にインストールする。
  - F8をF12への搬入経路としても使用できるように台車上の規格を共通に。
  - レールは床を削ることで物品の行き来に対応。
  - 床面からパレット上面まではほぼ50cm(これは要求精度を満たすために必要な厚さで決まっている。ちなみに、パレット上面からビームラインまでは1.2m)
- それぞれの仕様
  - F8:レール2本、台車2台以上、パレットはグループ毎に1台(サイズは未定だが大体、1.9m(z) x 5m(x) or 1.9m(z) x 2m(x)を複数枚)
  - F12:レール3本、台車2台、パレットはグループ毎に1台(サイズは実験グループ毎に異なるが今のところ3m (z) x 2m (x))
  - F8とF12共にパレットの基準サイズを1.5m(z) x 2.0m(x)にして複数枚を組み合わせるようにすることも検討。
- 要求精度(最も要求精度の高いものに合わせる)
  - 位置再現精度:  $\pm 0.5\text{mm}$ 以下、リニアガイドを一本入れて精度を出す。
  - 強度: 点荷重1トンに対し0.1mmのたわみ。台車、パレット共に厚さ20cmの溝形鋼からなる。

# 参考：ESPRIのパレット導入の様子

# Tentative ESPRI setup @ F12



A pallet

14.5 x 9

Present ESPRI  
setup with  
pallets

F12  
chamber

MWDC

MWDC

Beam

Solid  
Hydroge  
n Target

pallet

# Plan in FY2013

- 新年度にCarrier + Rail製作に必要な予算計上(櫻井研): 差し当たってF8,F12合わせて1000万。
- F8とF12それぞれの最終図面作成。特にRailの様子はBigRIPSチームとの検討が必要。
- 製作時期: メンテナンス時とすると8月or3月?
- 担当: 大津さん(統括)
  - F8: 武内さん、青井さん(DALI)、井手口さん(GRAPE)
  - F12: 上野さん?(Pol.RI)、銭廣(ESPRI)